

ポジティブアクションで
男女共同参画日本一をめざそう

松山市男女共同参画

事業実施計画

<平成 26 年度～平成 28 年度>

平成 26 年 4 月
松山市

1. 概要

(1) 策定の目的

この男女共同参画事業実施計画(以下、「実施計画」とする)は、男女共同参画社会の実現を目指す「第2次松山市男女共同参画基本計画(以下、「基本計画」とする)」「(平成23年3月策定)を実効性あるものとするために策定しました。

(2) 計画の性格

- ① この実施計画は、「松山市男女共同参画推進条例」の基本理念を踏まえ、基本計画における重点目標別「施策の方向」に沿って、松山市が取り組むべき男女共同参画に関連する事業内容等をまとめています。
- ② この実施計画は、学識経験者など市民で組織する「松山市男女共同参画会議」からの意見を反映するとともに、庁内組織である「松山市男女共同参画行政推進会議」及び「松山市男女共同参画庁内ワーキング・グループ会議」での協議を経て策定しました。
- ③ この実施計画は、国・県の動向を見極めつつ、市民のニーズや社会情勢の変化等に対応することはもとより、「第6次松山市総合計画」等を踏まえ、適切な見直しを行うとともに、地域の特性を活かした新規事業の展開など、内容の改善を図ります。

(3) 実施計画の期間

平成26年度から平成28年度までの3年間とします。また、実施計画の着実な進捗を図るため、年度ごとの点検を行うなど進捗管理に努めるものとします。

(4) 前実施計画との違い・ポイント ※事業にそれぞれしるしがついています。

| | |
|------|---|
| DV | ドメスティック・バイオレンス(DV)については、デートDV防止対策を強化するなど、新しく5事業を追加しました。被害者の自立に向けた総合的な支援を行います。 |
| ジョカツ | 男女共同参画を推進する団体やNPO等の市民活動団体等との連携を強化し、ポジティブアクションで女性の活躍を推進(略してジョカツといいます)するため、新たに4事業を追加しました。 |
| 子育て | 平成27年度から本格的にスタートする子ども・子育て新システムに対応し、様々な子育て支援策を展開するため新しく3事業を追加しました。 |
| WG | 事業担当課の若手職員等で構成される「ワーキング・グループ」がすべての事業を再度見直し、ワーク・ライフ・バランス表彰の検討など新たに3事業を追加しました。 |

(5) 事業数

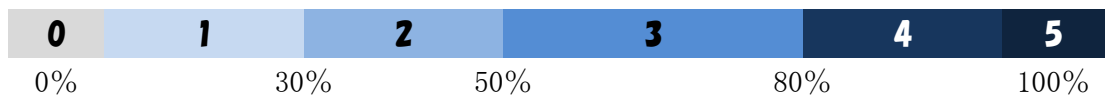
| 主要課題 | | 事業数 |
|-------------|--------------------------|-----|
| 1 | 男女の人権の尊重 | 19 |
| 2 | 男女共同参画の視点に立った社会制度・慣行の見直し | 6 |
| 3 | 政策等の方針決定過程への女性の参画拡大 | 10 |
| 4 | 家庭生活における活動と他の活動の両立 | 21 |
| 5 | 労働の分野における男女共同参画 | 11 |
| 6 | 教育の分野における男女共同参画 | 8 |
| 総事業数(のべ事業数) | | 75 |

(6) 各事業の評価について

本報告書では、実施計画における各事業について、当初予定をもとに事業がどれだけ達成されたか、また男女共同参画の視点から総合的に判断し、達成度別に評価します。

評価に当たっては、事業担当課による評価を行い、男女共同参画についての意識を高めます。また、事務局である市民参画まちづくり課、庁内組織である「松山市男女共同参画庁内ワーキング・グループ会議」、「松山市男女共同参画行政推進会議」が事前及び事後に評価・検証を行い、今後の事業を推進することとします。

【目標達成度】



年度当初の予定を、

- 5 : 達成した(100%以上)
- 4 : 概ね達成した(80~100%未満)
- 3 : 5割以上は達成した(50~80%未満)
- 2 : 5割以上達成できなかった(30~50%未満)
- 1 : ほとんど達成できなかった(1%~30%未満)
- 0 : 全く達成できなかった(0%)

【男女共同参画への配慮度】



- A : 男女共同参画を理解し、十分に配慮した
- B : ある程度配慮した
- C : 配慮しなかった
- : 該当しない

[企画]

事業について、男女双方の意見を参考にしたか。またその事業が男女双方にとって利用・参加しやすいようになっているか。

[ジェンダー統計]※

事業の参加者等について、男女別のデータを把握しているか。

※ジェンダー統計とは、男女間の意識による偏り、格差や差別の現状及びその要因、現状が生み出す影響を客観的に把握するための統計です。男女共同参画に関する国際会議などの宣言、勧告等でも、個人に関する様々な統計を、性及び年齢別に集計、分析及び提供し、社会における女性及び男性に関する課題、争点及び問題点を提起していくことなどの文言が盛り込まれています。

[広報、出版物等の言葉への配慮](表中では「表現」とする)※

広報、出版物やホームページなど、公的広報におけるイラストや言葉について男女共同参画に配慮した表現となっているか。

※ 公的広報の作成に当たっては、松山市男女共同参画推進条例の趣旨を踏まえ、性別に基づく固定観念にとらわれない、男女の多様なイメージが社会に浸透していくような表現にすることが求められています。

2. 各事業の詳細について

次ページから、各事業の詳細を掲載しています。事業の見かたは下記のとおりです。

| | | | | |
|----------------------------------|------------------------|---------|---|------|
| 事業の見かた | | | | |
| 【主要課題〇】 ○○○○… 主要課題名 | | | | |
| 【〇-〇】 ○○○○… 重点目標名 | | | | |
| 【〇-〇-〇】 ○○○○… 施策の方向名 | | | | |
| NO. | ○ | 担 当 課 名 | ○○○課 | |
| 事 業 名 | ○○○ | | | |
| 事業内容 | ○○○○… 平成○年度目標は○○○○… | | 年度当初に事業の目的、方法、目標値等を記載する | |
| 実績・課題(H23)* | ○○○○… | | 年度末に事業内容を振り返り、実績や課題を記載する。また、数値に表せない成果等についても記載する | |
| 目標達成度(①②及び進捗を勘案) | | | 男女共同参画への配慮度(③～⑤の平均値) | |
| ○* | | | ○* | |
| ① 項目と目標値(H25) | ② 実績値(H23) | ③ 企画 | ④ ジェンダー統計 | ⑤ 表現 |
| ○○○ ○○○ | ○○人* | ○* | ○* | ○* |
| *の項目については、年度末に入力。それ以外の項目は年度当初に入力 | | | | |

《目次》

| | |
|--|----|
| 【主要課題 1】 男女の人権の尊重..... | 6 |
| 【1-1】 男女間のあらゆる暴力の根絶..... | 6 |
| 【1-1-1】 暴力に対する社会的認識の徹底と相談体制の充実..... | 6 |
| 【1-1-2】 自立に向けた総合的な支援体制の充実..... | 9 |
| 【1-1-3】 関係機関・団体との連携による暴力への対処等..... | 10 |
| 【1-2】 生涯を通じた男女の健康支援..... | 11 |
| 【1-2-1】 心とからだの健康づくりの支援..... | 11 |
| 【1-2-2】 健康をおびやかす問題についての対策の推進..... | 13 |
| 【1-2-3】 母子保健の充実..... | 15 |
| 【1-3】 メディアにおける男女の人権の尊重..... | 15 |
| 【1-3-1】 情報活用能力（メディア・リテラシー）の向上支援..... | 15 |
| 【1-3-2】 公的広報等における男女共同参画の視点に立った表現の促進..... | 16 |
| 【主要課題 2】 男女共同参画の視点に立った社会制度・慣行の見直し..... | 16 |
| 【2-1】 社会における制度や慣行についての配慮..... | 16 |
| 【2-1-1】 男女共同参画に関する啓発・広報活動の推進..... | 16 |
| 【2-1-2】 性別役割分担意識に基づく社会制度・慣行の見直し..... | 18 |
| 【2-2】 国際交流と国際協力の促進..... | 18 |
| 【2-2-1】 国際交流の促進..... | 18 |
| 【2-2-2】 国際協調・国際理解の推進と平和への貢献..... | 19 |
| 【主要課題 3】 政策等の方針決定過程への女性の参画の拡大..... | 19 |
| 【3-1】 市の政策・方針決定過程への女性の参画の拡大..... | 19 |
| 【3-1-1】 審議会等への女性の参画の促進..... | 19 |
| 【3-1-2】 管理監督者への女性の登用促進..... | 20 |
| 【3-2】 地域・職場の方針決定過程への女性の参画の拡大..... | 21 |
| 【3-2-1】 女性リーダーの育成..... | 21 |
| 【3-2-2】 地域・職場の方針決定過程への女性の参画の促進..... | 23 |

| | |
|---|----|
| 【主要課題 4】 家庭生活における活動と他の活動の両立 | 24 |
| 【4-1】 仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の実現 | 24 |
| 【4-1-1】 仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の普及促進 | 24 |
| 【4-1-2】 子育てや介護等の支援 | 25 |
| 【4-1-3】 男性にとっての男女共同参画 | 28 |
| 【4-1-4】 ひとり親家庭の自立支援 | 29 |
| 【4-2】 地域における男女共同参画 | 30 |
| 【4-2-1】 地域活動への参画促進 | 30 |
| 【4-2-2】 地域で活動する団体等の支援・連携促進 | 31 |
| 【4-3】 高齢者等が安心して暮らせる条件の整備 | 32 |
| 【4-3-1】 高齢者、障がい者（児）、外国人等への支援充実 | 32 |
| 【4-3-2】 介護支援体制の充実 | 33 |
| 【4-3-3】 貧困など生活上の困難に直面する男女への支援 | 34 |
| 【主要課題 5】 労働の分野における男女共同参画 | 35 |
| 【5-1】 雇用等の分野における男女の均等な機会と待遇の確保 | 35 |
| 【5-1-1】 男女の均等な雇用の機会と待遇の確保 | 35 |
| 【5-1-2】 職場における男女共同参画の推進 | 35 |
| 【5-2】 多様な働き方への条件整備 | 37 |
| 【5-2-1】 職業能力の開発支援 | 37 |
| 【5-2-2】 多様な就業ニーズへの対応 | 37 |
| 【5-3】 農林水産業における男女共同参画の確立 | 39 |
| 【5-3-1】 方針決定過程における女性の参画拡大 | 39 |
| 【5-3-2】 女性の経営参画の促進 | 40 |
| 【主要課題 6】 教育の分野における男女共同参画 | 40 |
| 【6-1】 男女平等を推進する教育・学習の充実 | 40 |
| 【6-1-1】 学校教育における男女平等の推進 | 40 |
| 【6-1-2】 家庭・地域における男女平等の教育・学習の推進 | 41 |
| 【6-1-3】 子どもにとっての男女共同参画 | 42 |
| 【6-2】 多様な選択を可能にする教育・学習の充実 | 43 |
| 【6-2-1】 生涯学習の推進 | 43 |
| 【6-2-2】 女性の能力開発（エンパワーメント）のための機会の充実】 | 43 |
| 数値目標達成のために | 44 |

【主要課題 1】 男女の人権の尊重

【1-1】 男女間のあらゆる暴力の根絶

【1-1-1】 暴力に対する社会的認識の徹底と相談体制の充実

| | | | | | |
|------------------|---|------|-------------------------|------|--|
| NO. | 1 | 担当課名 | 市民参画まちづくり課・男女共同参画推進センター | | |
| 事業名 | 市民に対するDV(ドメスティック・バイオレンス)等に関する啓発 | | | | |
| 事業概要 | <p>松山市では女性の2人に1人が配偶者から何らかの「暴力を受けたことがある」が、暴力を未然に防止し、被害者が速やかに相談を行えるよう、市民に対し、DV(ドメスティック・バイオレンス)・セクシュアル・ハラスメント等について広く周知を行う。特に11/12～25「女性に対する暴力をなくす」運動期間には、シンボルカラーであるパープルのリボン運動や松山城の紫色ライトアップ等を実施する。</p> <p>平成26年度目標は、周知人数1,000人(男性100人、女性900人)</p> | | | | |
| 実績・課題(H26) | | | | | |
| 目標達成度(①②及び進捗を勘案) | | | 男女共同参画への配慮度(③～⑤の平均値) | | |
| | | | | | |
| ① 項目と目標値(H28) | ② 実績値(H26) | ③ 企画 | ④ ジェンダ-統計 | ⑤ 表現 | |
| 啓発人数(累計)3,000人 | | | | | |


WG

DV

| | | | | | |
|------------------|---|------|----------------------|------|--|
| NO. | 2 | 担当課名 | 人事課・市民参画まちづくり課 | | |
| 事業名 | 市職員に対するDV(ドメスティック・バイオレンス)等に関する啓発 | | | | |
| 事業概要 | <p>全市職員に対し、DV・セクシュアル・ハラスメント等について広く周知を行う。随時、イントラネットを通じた情報発信や庁内放送を通じた周知啓発を実施する。</p> <p>平成26年度目標 発信情報の内容について協議</p> | | | | |
| 実績・課題(H26) | | | | | |
| 目標達成度(①②及び進捗を勘案) | | | 男女共同参画への配慮度(③～⑤の平均値) | | |
| | | | | | |
| ① 項目と目標値(H28) | ② 実績値(H26) | ③ 企画 | ④ ジェンダ-統計 | ⑤ 表現 | |
| 周知回数2回以上/年 | | | | | |

| | | | | | |
|------------------|--|------|-------------------------|------|--|
| NO. | 3 | 担当課名 | 市民参画まちづくり課・男女共同参画推進センター | | |
| 事業名 | 若年層に対するデートDV等に関する啓発 | | | | |
| 事業概要 | 愛媛県、大学生ボランティアグループ、大学等と連携し、若年層に対するデートDV防止に向けた周知啓発活動を行う。被害者の多くは女性であることから、特に、11/12～25「女性に対する暴力をなくす」運動期間には市内大学等において、広報活動を行う。 平成26年度 周知100人(男性10人、女性90人) | | | | |
| 実績・課題(H26) | | | | | |
| 目標達成度(①②及び進捗を勘案) | | | 男女共同参画への配慮度(③～⑤の平均値) | | |
| | | | | | |
| ① 項目と目標値(H28) | ② 実績値(H26) | ③ 企画 | ④ ジェンダ-統計 | ⑤ 表現 | |
| 啓発人数(累計)300人 | | | | | |

DV

| | | | | | |
|------------------|--|------|----------------------|------|--|
| NO. | 4 | 担当課名 | 男女共同参画推進センター | | |
| 事業名 | DV等に関する学習会の実施 | | | | |
| 事業内容 | 深刻な人権侵害であり、社会問題となっているDVの問題解決にむけた学習会を実施し、正しい理解への正しい理解への支援を行う。 平成26年度目標は、学習会への参加人数45人。 | | | | |
| 実績・課題(H26) |  <p>女性に対する暴力根絶のためのシンボルマーク</p> | | | | |
| 目標達成度(①②及び進捗を勘案) | | | 男女共同参画への配慮度(③～⑤の平均値) | | |
| | | | | | |
| ① 項目と目標値(H28) | ② 実績値(H26) | ③ 企画 | ④ ジェンダ-統計 | ⑤ 表現 | |
| 参加人数 55人(女性) | | | | | |

| | | | | | |
|------------------|--|------|----------------------|------|--|
| NO. | 5 | 担当課名 | 子育て支援課・男女共同参画推進センター | | |
| 事業名 | DV等に関する相談の実施 | | | | |
| 事業内容 | 現在、DV被害の相談には、母子婦人児童相談室や松山市男女共同参画推進センター、子育て支援相談室で相談を受け付けている。男女間の暴力に対応する際には、愛媛県や警察、配偶者暴力相談支援センター等関係機関と連携し、安全に配慮した迅速な対応及び支援を行う。 | | | | |
| 実績・課題(H26) | | | | | |
| 目標達成度(①②及び進捗を勘案) | | | 男女共同参画への配慮度(③～⑤の平均値) | | |
| | | | | | |
| ① 項目と目標値(H28) | ② 実績値(H26) | ③ 企画 | ④ ジェンダー統計 | ⑤ 表現 | |
| | | | | | |

| | | | | | | |
|------------------|---|------|----------------------|------|--|----|
| NO. | 6 | 担当課名 | 子育て支援課・男女共同参画推進センター | | | DV |
| 事業名 | DV等に対応する相談員の資質の向上 | | | | | |
| 事業内容 | 相談内容に適した対応を迅速且つ的確に実施するため、本市において応対する婦人相談員の専門知識と相談対応能力の向上に取り組む。 | | | | | |
| 実績・課題(H26) | | | | | | |
| 目標達成度(①②及び進捗を勘案) | | | 男女共同参画への配慮度(③～⑤の平均値) | | | |
| | | | | | | |
| ① 項目と目標値(H28) | ② 実績値(H26) | ③ 企画 | ④ ジェンダー統計 | ⑤ 表現 | | |
| | | | | | | |

| | | | | | | | |
|------------------|---|------|----------------------|--|------|------------|------|
| NO. | 7 | 担当課名 | 市民参画まちづくり課 | | | DV | |
| 事業名 | 苦情の適切かつ迅速な処理 | | | | | | |
| 事業内容 | 関係機関に寄せられた苦情等について、誠実に受け止め、適切かつ迅速に処理する。また、相談対応等に関する苦情の受付は、各課が窓口となっているが、より良い対応を行うための、苦情受付窓口を設置することについて検討する。 | | | | | | |
| 実績・課題(H26) | | | | | | | |
| 目標達成度(①②及び進捗を勘案) | | | 男女共同参画への配慮度(③～⑤の平均値) | | | | |
| ① 項目と目標値(H28) | | | ② 実績値(H26) | | ③ 企画 | ④ ジェンダー-統計 | ⑤ 表現 |
| | | | | | | | |

【1-1-2】 自立に向けた総合的な支援体制の充実

| | | | | | | | |
|------------------|--|------|----------------------|--|------|------------|------|
| NO. | 8 | 担当課名 | 子育て支援課 | | | DV | |
| 事業名 | DV 被害者支援庁内連絡会議の運営 | | | | | | |
| 事業内容 | 関係課で構成するDV 被害者支援庁内連絡会において、被害者情報を速やかに共有する。また、支援の重要性を徹底し、支援方法や注意事項などについての情報を共有するとともに、職員の意識向上を図るために研修の機会を設ける。 | | | | | | |
| 実績・課題(H26) | | | | | | | |
| 目標達成度(①②及び進捗を勘案) | | | 男女共同参画への配慮度(③～⑤の平均値) | | | | |
| ① 項目と目標値(H28) | | | ② 実績値(H26) | | ③ 企画 | ④ ジェンダー-統計 | ⑤ 表現 |
| | | | | | | | |

| | | | | | |
|------------------|---|------|----------------------|------|--|
| NO. | 9 | 担当課名 | 子育て支援課 | | |
| 事業名 | DV被害者支援対応マニュアルの見直しと活用 | | | | |
| 事業内容 | 庁内全体で迅速かつ的確なDV被害者支援に努めるため、庁内支援体制についての対応マニュアルを適宜見直す。 | | | | |
| 実績・課題(H26) | | | | | |
| 目標達成度(①②及び進捗を勘案) | | | 男女共同参画への配慮度(③～⑤の平均値) | | |
| | | | | | |
| ① 項目と目標値(H28) | ② 実績値(H26) | ③ 企画 | ④ ジェンダ統計 | ⑤ 表現 | |
| | | | | | |

【1-1-3】関係機関・団体との連携による暴力への対処等

| | | | | | |
|------------------|----------------------------------|------|----------------------|------|--|
| NO. | 10 | 担当課名 | 子育て支援課 | | |
| 事業名 | 関係機関との連携 | | | | |
| 事業内容 | 愛媛県や警察、県内市町などで構成する連絡会議での情報共有を行う。 | | | | |
| 実績・課題(H26) | | | | | |
| 目標達成度(①②及び進捗を勘案) | | | 男女共同参画への配慮度(③～⑤の平均値) | | |
| | | | | | |
| ① 項目と目標値(H28) | ② 実績値(H26) | ③ 企画 | ④ ジェンダ統計 | ⑤ 表現 | |
| | | | | | |

| | | | | | |
|------------------|---|------|----------------------|------|----|
| NO. | 11 | 担当課名 | 市民参画まちづくり課 | | |
| 事業名 | 地域におけるDV等被害者の早期発見 | | | | DV |
| 事業内容 | 地区防犯協会等と連携し、市民に対し、改正DV法や改正ストーカー規制法の周知啓発、相談機関に関する情報提供を行う。また、研修会の機会を通じて、松山市防犯協会推進員等に対し、周知啓発を行う。 | | | | |
| 実績・課題(126) | | | | | |
| 目標達成度(①②及び進捗を勘案) | | | 男女共同参画への配慮度(③～⑤の平均値) | | |
| | | | | | |
| ① 項目と目標値(H28) | ② 実績値(H26) | ③ 企画 | ④ ジェンダー統計 | ⑤ 表現 | |
| 周知回数 1 回以上/年 | | | | | |

【1-2】生涯を通じた男女の健康支援

【1-2-1】心とからだの健康づくりの支援

| | | | | | |
|------------------|--|------|----------------------|------|--|
| NO. | 12 | 担当課名 | 健康づくり推進課 | | |
| 事業名 | 松山市健康増進計画「健康ぞなもし松山」の進捗管理 | | | | |
| 事業内容 | 市民一人一人の生涯にわたる心と身体の健康の保持増進を目標に、市民が主体的に健康づくりに取り組むための支援や、健康づくりのための環境整備を行う。 平成26年度目標は、参加人数10,000人(男性5,000人、女性5,000人)。 | | | | |
| 実績・課題(126) | | | | | |
| 目標達成度(①②及び進捗を勘案) | | | 男女共同参画への配慮度(③～⑤の平均値) | | |
| | | | | | |
| ① 項目と目標値(H28) | ② 実績値(H26) | ③ 企画 | ④ ジェンダー統計 | ⑤ 表現 | |
| 参加人数 10,000 人 | | | | | |

| | | | | | |
|------------------|---|------|----------------------|------|--|
| NO. | 13(45) | 担当課名 | 保健予防課 | | |
| 事業名 | 自殺予防対策 | | | | |
| 事業内容 | <p>自殺の背景には、健康問題、経済・生活問題、家庭問題等、様々な社会的要因が複雑に関係していることから、市民サービスを行う課(46課50人程度)の担当者が、本市における自殺の現状や自殺対策について正しい知識を習得するとともに、各課の相談窓口等の共通認識を図り、庁内ネットワークを構築することで、自殺予防対策を推進する。</p> <p>主にゲートキーパーのステップアップ研修を行い、担当者には毎年新たな職員を配置し一人でも多くの職員のスキルアップを図る。</p> <p>平成26年度目標は、担当職員数50人</p> | | | | |
| 実績・課題(H26) | | | | | |
| 目標達成度(①②及び進捗を勘案) | | | 男女共同参画への配慮度(③～⑤の平均値) | | |
| | | | | | |
| ① 項目と目標値(H28) | ② 実績値(H26) | ③ 企画 | ④ ジェンダ-統計 | ⑤ 表現 | |
| 担当職員数(累計)200人 | | | | | |

| | | | | | |
|------------------|---|------|----------------------|------|--|
| NO. | 14 | 担当課名 | 男女共同参画推進センター | | |
| 事業名 | 女性のための相談 | | | | |
| 事業内容 | <p>女性を対象に、女性相談員が心や人間関係等について、電話や面談による相談を行う。</p> <p>毎日10:00～20:00(日祝10:00～16:00、木曜日、休館日は除く)(H26年度現在)</p> <p>平成26年度目標は、相談件数1,900件。</p> | | | | |
| 実績・課題(H26) | | | | | |
| 目標達成度(①②及び進捗を勘案) | | | 男女共同参画への配慮度(③～⑤の平均値) | | |
| | | | | | |
| ① 項目と目標値(H28) | ② 実績値(H26) | ③ 企画 | ④ ジェンダ-統計 | ⑤ 表現 | |
| 相談件数 2,000件 | | | | | |

| | | | | | |
|------------------|--|---------|----------------------|------|--|
| NO. | 15(44) | 担 当 課 名 | 男女共同参画推進センター | | |
| 事 業 名 | 男性のための相談 | | | | |
| 事業内容 | 男性を対象に、男性相談員が心や人間関係等について、電話や面談による相談を行う。 毎月第2水曜日・第4土曜日に 18:30～20:30 心理相談員 1 名が受け付けている(H26 年度現在)。 平成 26 年度目標は、相談件数 36 件。 | | | | |
| 実績・課題(H26) | | | | | |
| 目標達成度(①②及び進捗を勘案) | | | 男女共同参画への配慮度(③～⑤の平均値) | | |
| | | | | | |
| ① 項目と目標値(H28) | ② 実績値(H26) | ③ 企画 | ④ ジェンダー統計 | ⑤ 表現 | |
| 相談件数 40 件 | | | | | |

【1-2-2】健康をおびやかす問題についての対策の推進

| | | | | | |
|------------------|--|------|----------------------|------|--|
| NO. | 16 | 担当課名 | 健康づくり推進課、保健体育課、保健予防課 | | |
| 事業名 | 保護者等を対象とした講演会等 | | | | |
| 事業内容 | <p>(1) 児童・生徒が、性や喫煙の害についての正しい知識を持つことができ、保護者が家庭における性教育に関心を持ち、子どもの心と体の健康について理解を深めることができるよう健康教育を行う。 平成26年度目標は、参加人数500人(男性250人、女性250人)(健康づくり推進課)</p> <p>(2) 小中学生や保護者等を対象に、性や心と体の健康についての講演会を行い、また、授業の中で喫煙防止教育を行う。 平成26年度目標は、参加人数4,800人(男性2,400人、女性2,400人)(保健体育課)</p> <p>(3) 市内の中・高生を対象にエイズ予防についての正しい知識を持ち、予防及び人権的配慮ができるように支援する。 平成26年度目標は、参加人数2,000人(男性1,000人、女性1,000人)(保健予防課)</p> | | | | |
| 実績・課題(H26) | | | | | |
| 目標達成度(①②及び進捗を勘案) | | | 男女共同参画への配慮度(③～⑤の平均値) | | |
| | | | | | |
| ① 項目と目標値(H28) | ② 実績値(H26) | ③ 企画 | ④ ジェンダー統計 | ⑤ 表現 | |
| (1)参加人数500人 | | | | | |
| (2)参加人数5,200人 | | | | | |
| (3)参加人数2,000人 | | | | | |

【1-2-3】 母子保健の充実

| | | | | | |
|------------------|---|---------|----------------------|------|--|
| NO. | 17 | 担 当 課 名 | 健康づくり推進課 | | |
| 事 業 名 | 母子保健育児支援 | | | | |
| 事業内容 | <p>母子の健康の保持増進及び育児支援を図るため、妊娠期・乳幼児期の遺伝・育児・栄養などに関する健康教育や健康相談、訪問指導を実施し、また、心身のつまずきのある幼児とその保護者を対象の療育指導を行うことにより発達を促し、育児不安の軽減を図る。①はじめてのママのための教室 ②はじめてのパパ・ママのための教室③赤ちゃん相談④なかよし教室 ⑤発達相談 ⑥訪問指導（こんにちは赤ちゃん訪問含む） ⑦松山市母子保健推進員養成講座 ⑧遺伝相談</p> <p>平成26年度目標は、参加人数 15,000人。</p> | | | | |
| 実績・課題(H26) | | | | | |
| 目標達成度(①②及び進捗を勘案) | | | 男女共同参画への配慮度(③～⑤の平均値) | | |
| | | | | | |
| ① 項目と目標値(H28) | ② 実績値(H26) | ③ 企画 | ④ ジェンダ-統計 | ⑤ 表現 | |
| 参加人数 16,000人 | | | | | |

【1-3】 メディアにおける男女の人権の尊重

【1-3-1】 情報活用能力（メディア・リテラシー）の向上支援

| | | | | | |
|------------------|---|---------|----------------------|------|--|
| NO. | 18 | 担 当 課 名 | 市民参画まちづくり課 | | |
| 事 業 名 | ネットトラブルから子どもを守る取り組み | | | | |
| 事業内容 | <p>インターネットは、手軽に情報受発信ができ、私たちのライフスタイルに大きな影響を与えている。社会経験が少ない子どもたちをネットトラブルから守るため、NPO等の市民活動団体との連携によるインターネット安全教室の実施を行うなど、メディア・リテラシーの啓発を行う。</p> | | | | |
| 実績・課題(H26) | | | | | |
| 目標達成度(①②及び進捗を勘案) | | | 男女共同参画への配慮度(③～⑤の平均値) | | |
| | | | | | |
| ① 項目と目標値(H28) | ② 実績値(H26) | ③ 企画 | ④ ジェンダ-統計 | ⑤ 表現 | |
| 周知回数 1回以上/年 | | | | | |

【1-3-2】 公的広報等における男女共同参画の視点に立った表現の促進

| | | | | | |
|------------------|---|------|----------------------|------|--|
| NO. | 19 | 担当課名 | 市民参画まちづくり課 | | |
| 事業名 | 男女共同参画の視点からの公的広報の実施 | | | | |
| 事業内容 | 公的広報（広報やホームページ、その他市が発行する印刷物等）においては、男女の多様なイメージが社会に浸透していくような表現にすることが求められている。平成25年度に改定した、新たな「男女共同参画の視点からの公的広報の手引き」の内容を市役所の各部局等に周知し、松山市が発信するあらゆる情報について男女共同参画に配慮した表現を推進する。 | | | | |
| 実績・課題(H26) | | | | | |
| 目標達成度(①②及び進捗を勘案) | | | 男女共同参画への配慮度(③～⑤の平均値) | | |
| ① 項目と目標値(H28) | ② 実績値(H26) | ③ 企画 | ④ ジェンダー統計 | ⑤ 表現 | |
| 周知回数 1 回以上/年 | | | | | |

【主要課題 2】 男女共同参画の視点に立った社会制度・慣行の見直し

【2-1】 社会における制度や慣行についての配慮

【2-1-1】 男女共同参画に関する啓発・広報活動の推進

| | | | | | |
|------------------|--|------|----------------------|------|--|
| NO. | 20 | 担当課名 | 男女共同参画推進センター | | |
| 事業名 | 市民が主体となった男女共同参画の意識啓発 | | | | |
| 事業内容 | コムズフェスティバルにおいて、市民グループ等が主体となり、男女共同参画に関する講演会・学習会等を市民企画分科会として実施する。分科会の企画立案や準備にあたっては、有識者やセンター職員が男女共同参画の視点からアドバイスをを行うとともに、実行委員相互の交流を深める機会とする。 平成 26 年度目標値は、参加人数 450 人。 | | | | |
| 実績・課題(H26) | | | | | |
| 目標達成度(①②及び進捗を勘案) | | | 男女共同参画への配慮度(③～⑤の平均値) | | |
| ① 項目と目標値(H28) | ② 実績値(H26) | ③ 企画 | ④ ジェンダー統計 | ⑤ 表現 | |
| 参加人数 500 人 | | | | | |

| | | | | | |
|------------------|---|------|----------------------|------|--|
| NO. | 21 | 担当課名 | 男女共同参画推進センター | | |
| 事業名 | 男女共同参画に関する情報の収集及び提供 | | | | |
| 事業内容 | 図書・資料の収集や提供、情報誌「コムズ」の発行、インターネットを活用した広報活動、学習資料の作成等を行う。 | | | | |
| 実績・課題(H26) | | | | | |
| 目標達成度(①②及び進捗を勘案) | | | 男女共同参画への配慮度(③～⑤の平均値) | | |
| | | | | | |
| ① 項目と目標値(H28) | ② 実績値(H26) | ③ 企画 | ④ ジェンダ-統計 | ⑤ 表現 | |
| 周知回数 12 回以上/年 | | | | | |

| | | | | | |
|------------------|---|------|----------------------|------|--|
| NO. | 22 | 担当課名 | 人権啓発課 | | |
| 事業名 | 人権啓発推進員の養成 | | | | |
| 事業内容 | 市内41地区公民館等から推薦された方を「人権啓発推進員」に認定し、人権教育・啓発に関する地域のリーダーとしての資質の向上、意識の高揚を図ることにより、各地域における人権教育推進の組織整備・充実を目指すとともに、豊かな人権感覚と男女共同参画意識の拡大に努める。 平成 26 年度目標は、認定者数 820 人(男性 510 人・女性 310 人)。 | | | | |
| 実績・課題(H26) | | | | | |
| 目標達成度(①②及び進捗を勘案) | | | 男女共同参画への配慮度(③～⑤の平均値) | | |
| | | | | | |
| ① 項目と目標値(H28) | ② 実績値(H26) | ③ 企画 | ④ ジェンダ-統計 | ⑤ 表現 | |
| 認定者数 1,000 人 | | | | | |

【2-1-2】 性別役割分担意識に基づく社会制度・慣行の見直し

| | | | | | |
|------------------|---|------|----------------------|--|-----------|
| NO. | 23 | 担当課名 | 男女共同参画推進センター | | |
| 事業名 | 男女共同参画に関する各種実態調査 | | | | |
| 事業内容 | 男女共同参画の推進のために、「男は仕事、女は家事育児」等、性別による固定的役割分担意識等の男女共同参画に関する市民の意識や、生活実態について、調査・分析を行う。分析結果は、事業展開や啓発活動の内容等を検討するための基礎資料とするとともに、市民に対し公表する。 | | | | |
| 実績・課題(H26) | | | | | |
| 目標達成度(①②及び進捗を勘案) | | | 男女共同参画への配慮度(③～⑤の平均値) | | |
| ① 項目と目標値(H28) | | | ② 実績値(H26) | | ③ 企画 |
| | | | | | ④ ジェンダ-統計 |
| | | | | | ⑤ 表現 |
| | | | | | |

【2-2】 国際交流と国際協力の促進

【2-2-1】 国際交流の促進

| | | | | | |
|------------------------------|---|------|--------------------------|--|-----------|
| NO. | 24(53) | 担当課名 | 観光・国際交流課(公益財団法人松山国際交流協会) | | |
| 事業名 | 国際性豊かな人づくり | | | | |
| 事業内容 | <p>中学生海外派遣など、青少年を対象とした国際交流・国際理解事業を実施し、国籍や性別などで心の壁をつくることなく、多様な価値観を受け入れることができる人材を育成する。</p> <p>※(公財)松山国際交流協会では、毎年夏休みに中学生を3つの姉妹友好都市に派遣する「まつやま中学生海外派遣事業」を実施している。その応募資格として、国際交流事業への参加を促す「中学生チャレンジプロジェクト」に取り組んでおり、派遣前に松山で国際交流事業に参加し、その意義や楽しさを体感してもらうことで、「身近な国際体験⇒海外での実践⇒帰国後の貢献」の仕組みづくりに努めている。</p> <p>平成26年度目標は、中学生チャレンジプロジェクト参加者数100人。</p> | | | | |
| 実績・課題(H26) | | | | | |
| 目標達成度(①②及び進捗を勘案) | | | 男女共同参画への配慮度(③～⑤の平均値) | | |
| ① 項目と目標値(H28) | | | ② 実績値(H26) | | ③ 企画 |
| | | | | | ④ ジェンダ-統計 |
| | | | | | ⑤ 表現 |
| 中学生チャレンジプロジェクト 参加者数 100 人 | | | | | |

【2-2-2】 国際協調・国際理解の推進と平和への貢献

| | | | | | |
|------------------|---|---------|----------------------|------|--|
| NO. | 25 | 担 当 課 名 | 市民参画まちづくり課 | | |
| 事 業 名 | 平和への取り組み | | | | |
| 事業内容 | 「北京宣言及び行動要領」で示された「平等・開発・平和」の目標を達成するため、本市では平和の尊さや大切さについての理解を促進する。小・中学生に対し、戦争経験者が体験談を伝える「平和の語り部」や戦争の遺品等の展示「平和資料展」を開催する。 | | | | |
| 実績・課題(H26) | | | | | |
| 目標達成度(①②及び進捗を勘案) | | | 男女共同参画への配慮度(③～⑤の平均値) | | |
| | | | | | |
| ① 項目と目標値(H28) | ② 実績値(H26) | ③ 企画 | ④ ジェンダ-統計 | ⑤ 表現 | |
| 平和の語り部 40回 | | | | | |

【主要課題 3】 政策等の方針決定過程への女性の参画の拡大

【3-1】 市の政策・方針決定過程への女性の参画の拡大

【3-1-1】 審議会等への女性の参画の促進

| | | | | | |
|------------------|--|---------|----------------------|------|--|
| NO. | 26 | 担 当 課 名 | 市民参画まちづくり課 | | |
| 事 業 名 | 女性登用率の向上促進 | | | | |
| 事業内容 | 市の施策・方針決定過程への女性の参画を推進するため、本市の審議会等への女性の参画を進める新たな「女性登用計画」を策定し、計画的に登用を進める。また、様々な分野で活躍する女性を登録した「松山市女性人材情報リスト」の充実を行う。 | | | | |
| 実績・課題(H26) | | | | | |
| 目標達成度(①②及び進捗を勘案) | | | 男女共同参画への配慮度(③～⑤の平均値) | | |
| | | | | | |
| ① 項目と目標値(H28) | ② 実績値(H26) | ③ 企画 | ④ ジェンダ-統計 | ⑤ 表現 | |
| 女性登用率 40.0% | | | | | |

【3-1-2】 管理監督者への女性の登用促進

| | | | | | |
|------------------|--|------|----------------------|------|----|
| NO. | 27 | 担当課名 | 人事課 | | |
| 事業名 | 男女共同参画に関する研修制度の充実 | | | | WG |
| 事業内容 | <p>市職員の男女共同参画に関する意識の徹底を図るため、職階別・男女別等で研修を行う。</p> <p>平成26年度は、階層別研修(新採用職員や管理監督者等)の中で、男女共同参画や人権に関する研修や福祉施設において障がい者や高齢者等の施設体験研修を実施する。また、出産育児支援説明会を開催する。目標は研修参加人数400人。</p> | | | | |
| 実績・課題(H26) | | | | | |
| 目標達成度(①②及び進捗を勘案) | | | 男女共同参画への配慮度(③～⑤の平均値) | | |
| | | | | | |
| ① 項目と目標値(H28) | ② 実績値(H26) | ③ 企画 | ④ ジェンダー統計 | ⑤ 表現 | |
| 研修参加人数 400人 | | | | | |

| | | | | | |
|------------------|---|------|----------------------|------|--|
| NO. | 28 | 担当課名 | 人事課 | | |
| 事業名 | 松山市における女性職員の職域拡大および管理職の登用促進 | | | | |
| 事業内容 | <p>松山市では、一部の小規模な部署を除き、全部署において女性の登用を実施している。定期人事異動において女性職員の職域拡大を引き続き実施するとともに、女性職員の管理職登用の促進に努める。</p> | | | | |
| 実績・課題(H26) | | | | | |
| 目標達成度(①②及び進捗を勘案) | | | 男女共同参画への配慮度(③～⑤の平均値) | | |
| | | | | | |
| ① 項目と目標値(H28) | ② 実績値(H26) | ③ 企画 | ④ ジェンダー統計 | ⑤ 表現 | |
| | | | | | |

| | | | | | |
|------------------|--|------|----------------------|------|--|
| NO. | 29 | 担当課名 | 人事課 | | |
| 事業名 | インターンシップ及び市役所業務説明会等 | | | | |
| 事業内容 | 多様な人材を確保するため、インターンシップや業務説明会を通じて、広く学生に対して市行政についての理解を深める機会を提供する。 平成26年度目標値は、インターン人数20人。 | | | | |
| 実績・課題(H26) | | | | | |
| 目標達成度(①②及び進捗を勘案) | | | 男女共同参画への配慮度(③～⑤の平均値) | | |
| | | | | | |
| ① 項目と目標値(H28) | ② 実績値(H26) | ③ 企画 | ④ ジェンダ-統計 | ⑤ 表現 | |
| インターン人数 25人 | | | | | |

【3-2】 地域・職場の方針決定過程への女性の参画の拡大

【3-2-1】 女性リーダーの育成

| | | | | | |
|------------------|--|------|----------------------|------|----|
| NO. | 30 | 担当課名 | 市民参画まちづくり課 | ジョカツ | WG |
| 事業名 | 女性の活躍推進(ジョカツ) | | | | |
| 事業内容 | 企業団体、NPO等の市民活動団体等と連携し、各方面で活躍する女性リーダーの育成及びネットワークづくりを行う。また、愛媛県等と連携し、ロールモデルや取り組みを紹介するなど女性の活躍推進(ジョカツ)の機運醸成を図る。 | | | | |
| 実績・課題(H26) | | | | | |
| 目標達成度(①②及び進捗を勘案) | | | 男女共同参画への配慮度(③～⑤の平均値) | | |
| | | | | | |
| ① 項目と目標値(H28) | ② 実績値(H26) | ③ 企画 | ④ ジェンダ-統計 | ⑤ 表現 | |
| | | | | | |

| | | | | | |
|------------------|---|------|----------------------|------|--|
| NO. | 31 | 担当課名 | 男女共同参画推進センター | | |
| 事業名 | 人材育成に関する講座 | | | | |
| 事業内容 | 男女共同参画について基本的な知識を有し、家庭・地域・職場など様々な場で、男女共同参画の視点を持って活動することができる人材を育成するために、連続講座を開催する。 平成26年度目標は、参加人数300人。 | | | | |
| 実績・課題(H26) | | | | | |
| 目標達成度(①②及び進捗を勘案) | | | 男女共同参画への配慮度(③～⑤の平均値) | | |
| | | | | | |
| ① 項目と目標値(H28) | ② 実績値(H26) | ③ 企画 | ④ ジェンダ-統計 | ⑤ 表現 | |
| 参加人数 350人 | | | | | |

| | | | | | |
|------------------|---|------|----------------------|------|--|
| NO. | 32 | 担当課名 | 男女共同参画推進センター | | |
| 事業名 | 若年層への男女共同参画の意識啓発 | | | | |
| 事業内容 | 大学生等を対象にキャリア教育の意義を浸透させるとともに、男女共同参画の視点を持って行動できる人材の育成を行う。 平成26年度目標は、参加人数80人。 | | | | |
| 実績・課題(H26) | | | | | |
| 目標達成度(①②及び進捗を勘案) | | | 男女共同参画への配慮度(③～⑤の平均値) | | |
| | | | | | |
| ① 項目と目標値(H28) | ② 実績値(H26) | ③ 企画 | ④ ジェンダ-統計 | ⑤ 表現 | |
| 参加人数 100人 | | | | | |

| | | | | | |
|------------------|---|---------|----------------------|------|--|
| NO. | 33 | 担 当 課 名 | 市民相談課・消防局警防課 | | |
| 事 業 名 | 地域等の場で活躍できる各種人材の育成 | | | | |
| 事業内容 | <p>(1)商品の試売調査、実習、学習会を行い、地域のリーダーとして消費生活の向上改善に協力する消費生活モニターを育成する。 平成 26 年度目標 開催回数 12 回 会議開催回数 12 回</p> <p>(2) 各地区において女性防火クラブが主体となって実施する地区研修会や防災かみしばい等の防火・防災に関する啓発活動を通じて、女性の視点を活かし、知恵と工夫を凝らした取り組みを展開し、地域における女性の人材育成を図る。 平成 26 年度目標は、実施地区 39 地区。</p> | | | | |
| 実績・課題(126) | | | | | |
| 目標達成度(①②及び進捗を勘案) | | | 男女共同参画への配慮度(③～⑤の平均値) | | |
| | | | | | |
| ① 項目と目標値(H28) | ② 実績値(H26) | ③ 企画 | ④ ジェンダ-統計 | ⑤ 表現 | |
| (1) 会議開催回数 12 回 | | | | | |
| (2) 実施地区 39 地区 | | | | | |

【3-2-2】 地域・職場の方針決定過程への女性の参画の促進

| | | | | | |
|------------------|--|---------|----------------------|------|--|
| NO. | 34(73) | 担 当 課 名 | 男女共同参画推進センター | | |
| 事 業 名 | 男女共同参画の視点を持つための学習機会の提供 | | | | |
| 事業内容 | <p>男性の家事・育児・介護への参画、高齢者の社会参加の促進、情報関連講座等、対象を明確にし、さまざまな年代層の市民が参加できる講座を開催する。 平成 26 年度目標は、参加人数 350 人。</p> | | | | |
| 実績・課題(126) | | | | | |
| 目標達成度(①②及び進捗を勘案) | | | 男女共同参画への配慮度(③～⑤の平均値) | | |
| | | | | | |
| ① 項目と目標値(H28) | ② 実績値(H26) | ③ 企画 | ④ ジェンダ-統計 | ⑤ 表現 | |
| 参加人数 400 人 | | | | | |

| | | | | | |
|------------------|---|---------|----------------------|------|--|
| NO. | 35 | 担 当 課 名 | 男女共同参画推進センター | | |
| 事 業 名 | 地域における男女共同参画の意識啓発 | | | | |
| 事業内容 | 各催事等に出展したり、女性の様々な生き方や男女共同参画の視点で作られた映像作品を上映したり、男女共同参画や女性の能力活用について意識啓発を行う。 平成26年度目標は、周知回数6回。 | | | | |
| 実績・課題(H26) | | | | | |
| 目標達成度(①②及び進捗を勘案) | | | 男女共同参画への配慮度(③～⑤の平均値) | | |
| | | | | | |
| ① 項目と目標値(H28) | ② 実績値(H26) | ③ 企画 | ④ ジェンダー統計 | ⑤ 表現 | |
| 周知回数6回 | | | | | |

【主要課題4】家庭生活における活動と他の活動の両立

【4-1】仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の実現

【4-1-1】仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の普及促進

| | | | | | |
|------------------|---|---------|----------------------|------|--|
| NO. | 36 | 担 当 課 名 | 男女共同参画推進センター | | |
| 事 業 名 | ワーク・ライフ・バランスの普及啓発(市民) | | | | |
| 事業内容 | 市民に対し、ワーク・ライフ・バランスに関する啓発活動を行い、必要性やメリット等について周知を行う。 平成26年度目標は、参加人数80人。 | | | | |
| 実績・課題(H26) | | | | | |
| 目標達成度(①②及び進捗を勘案) | | | 男女共同参画への配慮度(③～⑤の平均値) | | |
| | | | | | |
| ① 項目と目標値(H28) | ② 実績値(H26) | ③ 企画 | ④ ジェンダー統計 | ⑤ 表現 | |
| 参加人数100人 | | | | | |

| | | | | | |
|------------------|---|------|----------------------|------|--|
| NO. | 37 | 担当課名 | 市民参画まちづくり課 | | |
| 事業名 | メンターの育成 | | | | |
| 事業内容 | 実施計画の事業を担当する課の若手職員で構成される「ワーキング・グループ」メンバー自らが実践者(ロールモデル)となり、また、将来の良き助言者・指導者(メンター)となれるよう男女共同参画に関する学習機会を提供する。 | | | | |
| 実績・課題(H26) | | | | | |
| 目標達成度(①②及び進捗を勘案) | | | 男女共同参画への配慮度(③～⑤の平均値) | | |
| | | | | | |
| ① 項目と目標値(H28) | ② 実績値(H26) | ③ 企画 | ④ ジェンダー統計 | ⑤ 表現 | |
| 会議開催1回以上/年 | | | | | |

【4-1-2】子育てや介護等の支援

子育て

| | | | | | |
|------------------|--|------|----------------------|------|--|
| NO. | 38 | 担当課名 | 保育・幼稚園課 | | |
| 事業名 | 待機児童ゼロに向けた取り組みと「子ども・子育て支援事業計画」の進捗管理 | | | | |
| 事業内容 | 待機児童が多い地区に所在する認可保育所において、児童の受け入れ体制を整備していくとともに、認可保育所と同等の基準を満たした保育施設の整備を促進し、保育の受け皿を確保することで、多様な保育サービスを提供し待機児童の解消に取り組む。 また、これらを包括した「子ども・子育て支援事業計画」を平成26年度に策定し、進捗管理を行う。 | | | | |
| 実績・課題(H26) | | | | | |
| 目標達成度(①②及び進捗を勘案) | | | 男女共同参画への配慮度(③～⑤の平均値) | | |
| | | | | | |
| ① 項目と目標値(H28) | ② 実績値(H26) | ③ 企画 | ④ ジェンダー統計 | ⑤ 表現 | |
| 待機率1%未満 | | | | | |

| | | | | | |
|------------------|---|------|----------------------|------|--|
| NO. | 39 | 担当課名 | 男女共同参画推進センター・子育て支援課 | | |
| 事業名 | ファミリー・サポート・センター(育児・病児) | | | | |
| 事業内容 | ファミリー・サポート(育児)は、子育てについて、援助を受けたい人(依頼会員)と行いたい人(提供会員)を会員として組織化し、相互援助を行う事業。提供会員の援助活動(保護者にかわり保育園の送り迎え等を行う等)が円滑に行われるように調整する。 平成26年度目標は、会員数2,400人 | | | | |
| 実績・課題(H26) | | | | | |
| 目標達成度(①②及び進捗を勘案) | | | 男女共同参画への配慮度(③～⑤の平均値) | | |
| ① 項目と目標値(H28) | ② 実績値(H26) | ③ 企画 | ④ ジェンダ-統計 | ⑤ 表現 | |
| 会員数 2,700 人 | | | | | |

| | | | | | |
|------------------|--|------|----------------------|------|----|
| NO. | 40 | 担当課名 | 子育て支援課 | 子育て | WG |
| 事業名 | 子育てに関する情報の発信 | | | | |
| 事業内容 | 子育てに関する情報(保育園や幼稚園、認定こども園等の情報等)を収集し、新設する子育て情報サイトや冊子で情報発信する。 平成26年度は、子育てサイトや冊子の情報発信に向けた準備を行う。 | | | | |
| 実績・課題(H26) | | | | | |
| 目標達成度(①②及び進捗を勘案) | | | 男女共同参画への配慮度(③～⑤の平均値) | | |
| ① 項目と目標値(H28) | ② 実績値(H26) | ③ 企画 | ④ ジェンダ-統計 | ⑤ 表現 | |
| 周知回数 12 回以上/年 | | | | | |

| | | | | | |
|------------------|--|---------|----------------------|------|-----|
| NO. | 41 | 担 当 課 名 | 子育て支援課 | | |
| 事 業 名 | 子育て家庭の送迎支援 | | | | 子育て |
| 事業内容 | 子育て家庭が、子どもの送迎や預りに利用できるサービス(ファミリー・サポート、イクじい・ばあばママサービス)に利用者補助を行うとともに、サービスの周知を図る。 | | | | |
| 実績・課題(H26) | | | | | |
| 目標達成度(①②及び進捗を勘案) | | | 男女共同参画への配慮度(③～⑤の平均値) | | |
| | | | | | |
| ① 項目と目標値(H28) | ② 実績値(H26) | ③ 企画 | ④ ジェンダ-統計 | ⑤ 表現 | |
| | | | | | |

| | | | | | |
|------------------|---|---------|----------------------|------|--|
| NO. | 42 | 担 当 課 名 | 男女共同参画推進センター・高齢福祉課 | | |
| 事 業 名 | ファミリー・サポート・センター(介護) | | | | |
| 事業内容 | ファミリー・サポート(介護)は、介護について、援助を受けたい人(依頼会員)と行いたい人(提供会員)を会員として組織化し、相互援助を行う事業。提供会員の援助活動(食事の準備や後片づけ、部屋の掃除や衣類の洗濯、留守見守りや話し相手)が円滑に行われるように調整する。 平成26年度目標は、会員数1,400人 | | | | |
| 実績・課題(H26) | | | | | |
| 目標達成度(①②及び進捗を勘案) | | | 男女共同参画への配慮度(③～⑤の平均値) | | |
| | | | | | |
| ① 項目と目標値(H28) | ② 実績値(H26) | ③ 企画 | ④ ジェンダ-統計 | ⑤ 表現 | |
| 会員数1,600人 | | | | | |

【4-1-3】男性にとっての男女共同参画

| | | | | | |
|------------------|--|------|----------------------|------|--|
| NO. | 43 | 担当課名 | 男女共同参画推進センター | | |
| 事業名 | 男性の生活的自立や家事参加等に関する関連講座 | | | | |
| 事業内容 | 男性を対象に、生き方について考える機会を提供するとともに、家事・育児・介護への参加促進学習機会となる講座を行う。 平成26年度目標は、参加人数80人。 | | | | |
| 実績・課題(H26) | | | | | |
| 目標達成度(①②及び進捗を勘案) | | | 男女共同参画への配慮度(③～⑤の平均値) | | |
| | | | | | |
| ① 項目と目標値(H28) | ② 実績値(H26) | ③ 企画 | ④ ジェンダ-統計 | ⑤ 表現 | |
| 参加人数 100人 | | | | | |

| | | | | | |
|------------------|--|------|----------------------|------|--|
| NO. | 44(15) | 担当課名 | 男女共同参画推進センター | | |
| 事業名 | 男性のための相談【再掲】 | | | | |
| 事業内容 | 男性を対象に、男性相談員が心や人間関係等について、電話や面談による相談を行う。 毎月第2水曜日・第4土曜日に18:30～20:30 心理相談員1名が受け付けている(H26年度現在)。 平成26年度目標は、相談件数36件。 | | | | |
| 実績・課題(H26) | | | | | |
| 目標達成度(①②及び進捗を勘案) | | | 男女共同参画への配慮度(③～⑤の平均値) | | |
| | | | | | |
| ① 項目と目標値(H28) | ② 実績値(H26) | ③ 企画 | ④ ジェンダ-統計 | ⑤ 表現 | |
| 相談件数 40件 | | | | | |

| | | | | | |
|------------------|---|---------|----------------------|------|-----------|
| NO. | 45(13) | 担 当 課 名 | 保健予防課 | | |
| 事 業 名 | 自殺予防対策【再掲】 | | | | |
| 事業内容 | <p>自殺の背景には、健康問題、経済・生活問題、家庭問題等、様々な社会的要因が複雑に関係していることから、市民サービスを行う課(46課50人程度)の担当者が、本市における自殺の現状や自殺対策について正しい知識を習得するとともに、各課の相談窓口等の共通認識を図り、庁内ネットワークを構築することで、自殺予防対策を推進する。</p> <p>主にゲートキーパーのステップアップ研修を行い、担当者には毎年新たな職員を配置し一人でも多くの職員のスキルアップを図る。</p> <p>平成26年度目標は、担当職員数50人</p> | | | | |
| 実績・課題(126) | | | | | |
| 目標達成度(①②及び進捗を勘案) | | | 男女共同参画への配慮度(③～⑤の平均値) | | |
| ① 項目と目標値(H28) | | | ② 実績値(H26) | ③ 企画 | ④ ジェンダー統計 |
| 担当職員数(累計)200人 | | | | | |

【4-1-4】ひとり親家庭の自立支援

| | | | | | |
|------------------|---|---------|----------------------|------|-----------|
| NO. | 46 | 担 当 課 名 | 子育て支援課 | | |
| 事 業 名 | 母子家庭等自立促進計画の策定と進捗管理 | | | | |
| 事業内容 | <p>ひとり親家庭や寡婦が様々な活動に積極的に参加でき、ともに支えあい、自ら安定した生活を営み、子どもたちが健やかに成長できるよう、各種支援策をまとめた総合的な計画である「母子家庭等自立促進計画」の進捗管理を行う。</p> | | | | |
| 実績・課題(126) | | | | | |
| 目標達成度(①②及び進捗を勘案) | | | 男女共同参画への配慮度(③～⑤の平均値) | | |
| ① 項目と目標値(H28) | | | ② 実績値(H26) | ③ 企画 | ④ ジェンダー統計 |
| | | | | | |

| | | | | | |
|------------------|--|------|----------------------|--|-----------|
| NO. | 47 | 担当課名 | 地域経済課 | | |
| 事業名 | 松山市ひとり親家庭等の在宅就業支援事業 | | | | |
| 事業内容 | 民間事業者との協働により、テレワーク業務に関する訓練や実務指導を実施し、在宅で働くことを希望される市民(ひとり親家庭等)の雇用機会の創出や所得向上に取り組む。 平成26年度目標は、訓練修了者100人 | | | | |
| 実績・課題(H26) | | | | | |
| 目標達成度(①②及び進捗を勘案) | | | 男女共同参画への配慮度(③～⑤の平均値) | | |
| ① 項目と目標値(H28) | | | ② 実績値(H26) | | ③ 企画 |
| | | | | | ④ ジェンダー統計 |
| | | | | | ⑤ 表現 |
| | | | | | |

【4-2】 地域における男女共同参画

【4-2-1】 地域活動への参画促進

| | | | | | |
|------------------|--|------|----------------------|--|-----------|
| NO. | 48 | 担当課名 | 市民参画まちづくり課 | | |
| 事業名 | 地域コミュニティ推進地区の普及 | | | | |
| 事業内容 | 概ね公民館区域を範囲とするネットワーク型の住民組織であり、地域におけるまちづくりを総合的・主体的に担う「まちづくり協議会」の結成を促すとともに、まちづくりの方針決定過程に、女性の参画を促す。 平成26年度の目標はコミュニティ推進地区(まちづくり協議会・まちづくり協議会準備会)21地区。 | | | | |
| 実績・課題(H26) | | | | | |
| 目標達成度(①②及び進捗を勘案) | | | 男女共同参画への配慮度(③～⑤の平均値) | | |
| ① 項目と目標値(H28) | | | ② 実績値(H26) | | ③ 企画 |
| コミュニティ推進地区 27 地区 | | | | | ④ ジェンダー統計 |
| | | | | | ⑤ 表現 |
| | | | | | |

【4-2-2】 地域で活動する団体等の支援・連携促進

| | | | | | |
|------------------|---|------|----------------------|------|--|
| NO. | 49 | 担当課名 | 男女共同参画推進センター | | |
| 事業名 | 男女共同参画に根ざした市民活動の支援 | | | | |
| 事業内容 | 男女共同参画の推進に取り組むグループや個人を対象に、経費助成及び施設の無償貸与並びに広報紙掲載のほか、企画・運営への助言等を行う。 平成26年度目標は、助成数9件。 | | | | |
| 実績・課題(H26) | | | | | |
| 目標達成度(①②及び進捗を勘案) | | | 男女共同参画への配慮度(③～⑤の平均値) | | |
| | | | | | |
| ① 項目と目標値(H28) | ② 実績値(H26) | ③ 企画 | ④ ジェンダ統計 | ⑤ 表現 | |
| 助成数 9 件 | | | | | |

| | | | | | |
|------------------|--|------|----------------------|------|--|
| NO. | 50 | 担当課名 | 市民参画まちづくり課 | | |
| 事業名 | 市民活動団体等に対する支援・連携促進 | | | | |
| 事業内容 | 市内全域において公益活動を行っている、NPO等市民活動団体各団体に対し、支援を行い、連携を促進する。 | | | | |
| 実績・課題(H28) | | | | | |
| 目標達成度(①②及び進捗を勘案) | | | 男女共同参画への配慮度(③～⑤の平均値) | | |
| | | | | | |
| ① 項目と目標値(H28) | ② 実績値(H26) | ③ 企画 | ④ ジェンダ統計 | ⑤ 表現 | |
| 周知啓発 1 回以上/年 | | | | | |

【4-3】高齢者等が安心して暮らせる条件の整備

【4-3-1】高齢者、障がい者（児）、外国人等への支援充実

| | | | | | |
|------------------|---|------|----------------------|------|--|
| NO. | 51 | 担当課名 | 高齢福祉課 | | |
| 事業名 | 「松山市高齢者福祉計画」の進捗管理 | | | | |
| 事業内容 | 誰もが安心して暮らせる環境の整備を行うため、老人福祉法及び介護保険法に基づき、平成24年度から26年度までの3年間を一期とした高齢者福祉事業や介護保険事業の円滑な実施に関する事業計画である「松山市高齢者福祉計画」の策定及び進捗管理を行う。 | | | | |
| 実績・課題(H26) | | | | | |
| 目標達成度(①②及び進捗を勘案) | | | 男女共同参画への配慮度(③～⑤の平均値) | | |
| | | | | | |
| ① 項目と目標値(H28) | ② 実績値(H26) | ③ 企画 | ④ ジェンダー統計 | ⑤ 表現 | |
| | | | | | |

| | | | | | |
|------------------|---|------|----------------------|------|--|
| NO. | 52 | 担当課名 | 障がい福祉課 | | |
| 事業名 | 「松山市障害福祉計画」の進捗管理 | | | | |
| 事業内容 | 障がい者の自立と社会参加のため、障がい者居住サポート等、障がい者に関する総合的な計画である「松山市障害福祉計画」の進捗管理を行う。 | | | | |
| 実績・課題(H26) | | | | | |
| 目標達成度(①②及び進捗を勘案) | | | 男女共同参画への配慮度(③～⑤の平均値) | | |
| | | | | | |
| ① 項目と目標値(H28) | ② 実績値(H26) | ③ 企画 | ④ ジェンダー統計 | ⑤ 表現 | |
| 平成26年度策定予定 | | | | | |

| | | | | | |
|------------------------------|--|---------|--------------------------|------|--|
| NO. | 53(24) | 担 当 課 名 | 観光・国際交流課(公益財団法人松山国際交流協会) | | |
| 事 業 名 | 国際性豊かな人づくり | | | | |
| 事業内容 | <p>国籍や性別にかかわらず国際性豊かな人づくりのため、「中学生チャレンジプロジェクト」等を通じて姉妹・友好都市等との交流事業を行う。</p> <p>※中学生チャレンジプロジェクトとは、現地での交流や体験学習、ホームステイなど、異なる文化や言語を持つ人々との生の交流を通して多様な価値観を受入れ、広い視野を持って物事を見ることが出来る国際人の育成を目的として、中学生を姉妹・友好都市(サクラメント市、フライブルク市、平澤市)へ派遣する事業。派遣されるためには、松山での国際交流活動に参加していることが必要。</p> <p>平成26年度目標は、中学生チャレンジプロジェクト参加者数100人。</p> | | | | |
| 実績・課題(H26) | | | | | |
| 目標達成度(①②及び進捗を勘案) | | | 男女共同参画への配慮度(③～⑤の平均値) | | |
| | | | | | |
| ① 項目と目標値(H28) | ② 実績値(H26) | ③ 企画 | ④ ジェンダ統計 | ⑤ 表現 | |
| 中学生チャレンジプロジェクト 参加者数 100 人 | | | | | |

【4-3-2】介護支援体制の充実

| | | | | | |
|---|--|---------|----------------------|------|--|
| NO. | 54 | 担 当 課 名 | 介護保険課 | | |
| 事 業 名 | 介護サービス基盤の整備促進 | | | | |
| 事業内容 | <p>誰もが安心して生活できる環境を整備するため、介護サービス基盤の質・量について整備を行う。</p> <p>平成26年度目標は、サービス事業者実地調査600回、認知症講座受講者数2,000人(男性800人、女性1,200人)、介護予防事業利用者数500人(男性100人、女性400人)。</p> | | | | |
| 実績・課題(H26) | | | | | |
| 目標達成度(①②及び進捗を勘案) | | | 男女共同参画への配慮度(③～⑤の平均値) | | |
| | | | | | |
| ① 項目と目標値(H28) | ② 実績値(H26) | ③ 企画 | ④ ジェンダ統計 | ⑤ 表現 | |
| サービス事業者実地調査 600回 認知症講座受講者数 2,000人 介護予防事業利用者数 500人 | | | | | |

【4-3-3】 貧困など生活上の困難に直面する男女への支援

| | | | | | |
|------------------|---|------|----------------------|------|--|
| NO. | 55 | 担当課名 | 市民相談課 | | |
| 事業名 | 市民からの各種相談への対応 | | | | |
| 事業内容 | <p>弁護士やファイナンシャルプランナーによる、多重債務相談を実施し、多重債務者の生活再建を支援する(ファイナンシャルプランナー相談は毎週火曜日、弁護士相談は毎週水曜日に実施)。</p> <p>26年度目標は、相談件数 200 件</p> | | | | |
| 実績・課題(126) | | | | | |
| 目標達成度(①②及び進捗を勘案) | | | 男女共同参画への配慮度(③～⑤の平均値) | | |
| | | | | | |
| ① 項目と目標値(H28) | ② 実績値(H26) | ③ 企画 | ④ ジェンダー統計 | ⑤ 表現 | |
| 相談件数 200 件 | | | | | |

| | | | | | |
|----------------------------|---|------|----------------------|------|--|
| NO. | 56 | 担当課名 | 地域経済課 | | |
| 事業名 | 若者の正社員化及び就労訓練 | | | | |
| 事業内容 | <p>厳しい雇用環境の中、非正規雇用のままで年齢を重ね、本来、正社員として習得すべきキャリアが形成されていない働く貧困層が増えてきていることから、日額(交付要綱で定める)に通学日数を乗じた金額を職業訓練奨励金として支給する。</p> <p>また、働くことに悩みを抱えている15歳～39歳までの若者に対し、人材育成研修を実施するとともに、キャリア・コンサルタントなどによる専門的な相談、コミュニケーション訓練などによるステップアップ、協力企業への就労体験などにより、就労に向けた支援を行う。</p> <p>平成 26 年度目標は、奨励金支給対象者、研修受講者のうち就職者数 59 人。</p> | | | | |
| 実績・課題(126) | | | | | |
| 目標達成度(①②及び進捗を勘案) | | | 男女共同参画への配慮度(③～⑤の平均値) | | |
| | | | | | |
| ① 項目と目標値(H28) | ② 実績値(H26) | ③ 企画 | ④ ジェンダー統計 | ⑤ 表現 | |
| 奨励金支給対象者、研修受講者のうち就職者数 67 人 | | | | | |

【主要課題 5】 労働の分野における男女共同参画

【5-1】 雇用等の分野における男女の均等な機会と待遇の確保

【5-1-1】 男女の均等な雇用の機会と待遇の確保

| | | | | | |
|------------------|---|-----------|----------------------|------|--|
| NO. | 57 | 担当課名 | 地域経済課 | | |
| 事業名 | 男女雇用機会均等法の周知・啓発 | | | | |
| 事業内容 | <ul style="list-style-type: none"> ・男女雇用機会均等法等に関する周知を「松山市地域雇用創造協議会」などの関係団体におけるセミナー等において関係者および参加者に対して行う。 ・市内企業に勤める方から均等法に係る相談があった場合、労働局内雇用均等室の紹介を行う。 ・労働局の均等法に係る啓発用チラシ等を、来訪者用に課内設置する。 <p>平成 26 年度目標は、周知啓発回数 950 回</p> | | | | |
| 実績・課題(H26) | | | | | |
| 目標達成度(①②及び進捗を勘案) | | | 男女共同参画への配慮度(③～⑤の平均値) | | |
| ① 項目と目標値(H28) | | | ② 実績値(H26) | | |
| 周知啓発回数 1,010 回 | | | | | |
| ③ 企画 | | ④ ジェンダ-統計 | | ⑤ 表現 | |
| | | | | | |

【5-1-2】 職場における男女共同参画の推進

| | | | | | |
|------------------|---|-----------|----------------------|------|--|
| NO. | 58 | 担当課名 | 人権啓発課 | | |
| 事業名 | 企業内人権教育担当者研修講座 | | | | |
| 事業内容 | <p>企業等には、公正公平な採用基準の徹底等をはじめ、企業活動を行う上で直面する人権に関わるさまざまな課題に対し、企業の社会的責任が求められていることから、市内の中小企業等の経営者又は従業員等を対象に年 6 回の研修を実施し、企業内における人権意識の高揚を図る。</p> <p>平成 26 年度目標は、参加企業数 100 社。</p> | | | | |
| 実績・課題(H26) | | | | | |
| 目標達成度(①②及び進捗を勘案) | | | 男女共同参画への配慮度(③～⑤の平均値) | | |
| ① 項目と目標値(H28) | | | ② 実績値(H26) | | |
| 参加企業数(累計) 300 社 | | | | | |
| ③ 企画 | | ④ ジェンダ-統計 | | ⑤ 表現 | |
| | | | | | |

| | | | | | |
|------------------|--|------|----------------------|------|--|
| NO. | 59 | 担当課名 | 男女共同参画推進センター | | |
| 事業名 | ワーク・ライフ・バランスの普及啓発(企業・事業者・団体等) | | | | |
| 事業内容 | <p>企業が、子育て世代の仕事と育児の両立を支援するとともに、多様な人材の活用を進め、効率的で生産性の高い職場の実現できるよう、企業を対象とした講座やワークショップを行い、ワーク・ライフ・バランスの積極的推進について呼びかける。</p> <p>平成26年度目標は、企業等への講師派遣回数6回。</p> | | | | |
| 実績・課題(H26) | | | | | |
| 目標達成度(①②及び進捗を勘案) | | | 男女共同参画への配慮度(③～⑤の平均値) | | |
| | | | | | |
| ① 項目と目標値(H28) | ② 実績値(H26) | ③ 企画 | ④ ジェンダ-統計 | ⑤ 表現 | |
| 企業等への講師派遣回数 7回 | | | | | |

| | | | | | |
|------------------|---|------|----------------------|------|----|
| NO. | 60 | 担当課名 | 市民参画まちづくり課 | ジョカツ | WG |
| 事業名 | ワーク・ライフ・バランスや女性の活躍推進(ジョカツ)に取り組む企業表彰 | | | | |
| 事業内容 | <p>仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)を進め、他の企業や団体の見本となる企業や団体に対し、表彰を行う。</p> <p>平成26年度は、被表彰者の基準等について検討を行う。</p> | | | | |
| 実績・課題(H26) | | | | | |
| 目標達成度(①②及び進捗を勘案) | | | 男女共同参画への配慮度(③～⑤の平均値) | | |
| | | | | | |
| ① 項目と目標値(H28) | ② 実績値(H26) | ③ 企画 | ④ ジェンダ-統計 | ⑤ 表現 | |
| | | | | | |

【5-2】多様な働き方への条件整備

【5-2-1】職業能力の開発支援

| | | | | | |
|------------------|---|------|----------------------|------|-----------|
| NO. | 61 | 担当課名 | 地域経済課 | | |
| 事業名 | 松山市人材育成事業補助金事業 | | | | |
| 事業内容 | 松山市内における中小企業、又は企業団体が、従業員の資質の向上を図るために研修等を受講する際に、その費用の一部を補助することで企業の振興を図る。 平成26年度目標は、研修参加人数140人 | | | | |
| 実績・課題(H26) | | | | | |
| 目標達成度(①②及び進捗を勘案) | | | 男女共同参画への配慮度(③～⑤の平均値) | | |
| ① 項目と目標値(H28) | | | ② 実績値(H26) | ③ 企画 | ④ ジェンダー統計 |
| 研修等参加人数150人 | | | | | |

【5-2-2】多様な就業ニーズへの対応

| | | | | | | |
|------------------|--|------|----------------------|------|-----------|------|
| NO. | 62 | 担当課名 | 地域経済課 | | | ジョカツ |
| 事業名 | 女性の起業支援 | | | | | |
| 事業内容 | まつやま経営交流プラザ等において、女性を対象とした起業セミナーを実施するほか、これから創業を始めようとしている市民を対象に、行政や各種支援機関等が実施している支援事業の情報発信や経営に関する相談窓口業務、また、異業種間の交流の機会や中小企業者・創業予定者向けの各種セミナーの開催等を行う。 | | | | | |
| 実績・課題(H26) | | | | | | |
| 目標達成度(①②及び進捗を勘案) | | | 男女共同参画への配慮度(③～⑤の平均値) | | | |
| ① 項目と目標値(H28) | | | ② 実績値(H26) | ③ 企画 | ④ ジェンダー統計 | |
| | | | | | | |

| | | | | | | | |
|------------------|--|------|----------------------|--|------|-----------|------|
| NO. | 63 | 担当課名 | 地域経済課 | | | ジョカツ | |
| 事業名 | 女性の力を活用した製品開発・販路開拓 | | | | | | |
| 事業内容 | 製造業や加工業などの商品開発を実施する市内企業の商品売上向上、販路開拓等を目的に、女性の視点を取り入れた新規商品開発や既存商品の製品改良を支援する。 | | | | | | |
| 実績・課題(H26) | | | | | | | |
| 目標達成度(①②及び進捗を勘案) | | | 男女共同参画への配慮度(③～⑤の平均値) | | | | |
| ① 項目と目標値(H28) | | | ② 実績値(H26) | | ③ 企画 | ④ ジェンダー統計 | ⑤ 表現 |
| | | | | | | | |

| | | | | | | | |
|------------------|--|------|----------------------|--|------|-----------|------|
| NO. | 64 | 担当課名 | 地域経済課 | | | | |
| 事業名 | 雇用の促進 | | | | | | |
| 事業内容 | 近年、コールセンターや事務センター、ソフトウェア開発等の情報通信関連企業の地方進出が増加しており、本市では愛媛県との協力の下、多くの雇用が見込まれる当関連企業の誘致に積極的に取り組んでいる。そこで、同業界の業務や職場を体験するセミナーを開催し、学生及び求職者の人材育成、雇用の促進及び業界の周知を図る。 平成26年度目標は、セミナー参加人数 300人 | | | | | | |
| 実績・課題(H26) | | | | | | | |
| 目標達成度(①②及び進捗を勘案) | | | 男女共同参画への配慮度(③～⑤の平均値) | | | | |
| ① 項目と目標値(H28) | | | ② 実績値(H26) | | ③ 企画 | ④ ジェンダー統計 | ⑤ 表現 |
| セミナー参加人数 400人 | | | | | | | |

| | | | | | |
|------------------|---|------|----------------------|------|--|
| NO. | 65 | 担当課名 | 地域経済課 | | |
| 事業名 | 松山市テレワーク在宅就労の促進 | | | | |
| 事業内容 | <p>テレワークによる在宅就労者として雇用した松山市内の事業所に「就労奨励金」を交付するとともに、その指定事業所にテレワークによる在宅業務を発注した全国の事業所に対し「発注奨励金」を交付し、就労機会の創出及びテレワーク市場の拡大を促進する。</p> <p>平成26年度目標は、テレワーカー90人</p> <p>※テレワークとは、ICT(情報通信技術)を活用した、場所や時間にとらわれない柔軟な働き方を言う。在宅勤務など、様々な形態がある。</p> | | | | |
| 実績・課題(H26) | | | | | |
| 目標達成度(①②及び進捗を勘案) | | | 男女共同参画への配慮度(③～⑤の平均値) | | |
| | | | | | |
| ① 項目と目標値(H28) | ② 実績値(H26) | ③ 企画 | ④ ジェンダー統計 | ⑤ 表現 | |
| テレワーカー 100人 | | | | | |

【5-3】農林水産業における男女共同参画の確立

【5-3-1】方針決定過程における女性の参画拡大

| | | | | | |
|------------------|---|------|----------------------|------|--|
| NO. | 66 | 担当課名 | 農業委員会事務局 | | |
| 事業名 | まつやま農業者セミナー | | | | |
| 事業内容 | <p>女性の感性を活かした魅力ある農村作りに貢献できる環境整備を行うため、家族経営協定を締結した農家及び農業委員・関係機関を軸とした声掛けをし、男女農業者の交流、意見交換の場として、まつやま農業者セミナーを開催する。</p> <p>平成26年度目標は、参加人数30人</p> | | | | |
| 実績・課題(H26) | | | | | |
| 目標達成度(①②及び進捗を勘案) | | | 男女共同参画への配慮度(③～⑤の平均値) | | |
| | | | | | |
| ① 項目と目標値(H28) | ② 実績値(H26) | ③ 企画 | ④ ジェンダー統計 | ⑤ 表現 | |
| 参加人数(累計)90人 | | | | | |

【5-3-2】女性の経営参画の促進

| | | | | | |
|------------------|---|------|----------------------|------|--|
| NO. | 67 | 担当課名 | 農業委員会事務局 | | |
| 事業名 | 家族経営協定の推進 | | | | |
| 事業内容 | <p>農業の担い手である女性の役割分担の認識を図るとともに、男女のお互いがパートナーであることを尊重しあうために、家庭内の役割を分担し、労働時間、家族行事等の協定(家族経営協定)の締結を推進する。</p> <p>平成26年度目標は、締結数10件。</p> | | | | |
| 実績・課題(H26) | | | | | |
| 目標達成度(①②及び進捗を勘案) | | | 男女共同参画への配慮度(③～⑤の平均値) | | |
| | | | | | |
| ① 項目と目標値(H28) | ② 実績値(H26) | ③ 企画 | ④ ジェンダ-統計 | ⑤ 表現 | |
| 締結数(累計)30件 | | | | | |

【主要課題6】教育の分野における男女共同参画

【6-1】男女平等を推進する教育・学習の充実

【6-1-1】学校教育における男女平等の推進

| | | | | | |
|------------------|---|------|----------------------|------|--|
| NO. | 68 | 担当課名 | 人権啓発課・男女共同参画推進センター | | |
| 事業名 | 学校等との連携による男女共同参画の意識啓発 | | | | |
| 事業内容 | <p>(1) 市内の小・中学校に対して、運営委員会の設置、基礎研修、学級・学年別懇談会の開催を委託し、教職員及び保護者が人権教育の重要性を認識するとともに主体性を持って事業に取り組むよう意識を啓発することにより、人権感覚豊かな人材の育成に努める(校区別人権教育懇談会)(人権啓発課)</p> <p>(2) 小・中学生・高校生等を対象に、市教育委員会や学校現場との連携の下、男女共同参画の視点を持って行動できる人材の育成に努める(男女共同参画推進センター)</p> | | | | |
| 実績・課題(H26) | | | | | |
| 目標達成度(①②及び進捗を勘案) | | | 男女共同参画への配慮度(③～⑤の平均値) | | |
| | | | | | |
| ① 項目と目標値(H28) | ② 実績値(H26) | ③ 企画 | ④ ジェンダ-統計 | ⑤ 表現 | |
| | | | | | |

【6-1-2】 家庭・地域における男女平等の教育・学習の推進

| | | | | | |
|---------------------------------|---|------|----------------------|------|--|
| NO. | 69 | 担当課名 | 人権啓発課 | | |
| 事業名 | 地区人権教育の推進 | | | | |
| 事業内容 | <p>人権に対する関心を全市域において高めていくためには、地域における学習会の積み重ねが重要であるため、公民館本館や分館などを単位とした人権学習会を実施し、人権を大切にし互いを認め合えるまちづくりを目指す。</p> <p>平成26年度目標は、開催数 290 回、参加者数 16,500 人。</p> | | | | |
| 実績・課題(H26) | | | | | |
| 目標達成度(①②及び進捗を勘案) | | | 男女共同参画への配慮度(③～⑤の平均値) | | |
| | | | | | |
| ① 項目と目標値(H28) | ② 実績値(H26) | ③ 企画 | ④ ジェンダ-統計 | ⑤ 表現 | |
| 開催数 870 回、参加者数 49,500 人 (累計) | | | | | |

| | | | | | |
|--|---|------|----------------------|------|--|
| NO. | 70 | 担当課名 | 人権啓発課 | | |
| 事業名 | 人権教育研究会・人権啓発フェスティバルの開催 | | | | |
| 事業内容 | <p>(1)松山市人権教育推進協議会における関係機関・団体等の関係者ほか市民が一堂に会し、研究協議や交流を深める中で、人権に関わる社会問題の解決を市民一人ひとりの課題とし、問題解決に向けて果たすべき役割を確認し合うとともに、実践事例を通して、人権教育・啓発活動の一層の飛躍を図るために、研究会を開催する。平成26年度目標は、参加人数1,100人。</p> <p>(2)人権問題に対する正しい知識や情報を提供することにより、市民一人ひとりの人権意識を高め、相互に人権を守り合うことの大切さを認識し、心豊かな人権尊重社会を築くことを目的として、人権啓発フェスティバルを開催する。当日は人権に関する講演会や人権問題の解決に向けて活動する団体による展示などを複合的に実施する。平成26年度目標は、参加人数 1,400 人。</p> | | | | |
| 実績・課題(H26) | | | | | |
| 目標達成度(①②及び進捗を勘案) | | | 男女共同参画への配慮度(③～⑤の平均値) | | |
| | | | | | |
| ① 項目と目標値(H28) | ② 実績値(H26) | ③ 企画 | ④ ジェンダ-統計 | ⑤ 表現 | |
| (1) 参加人数(累計)3,300 人 (2) 参加人数(累計)4,200 人 | | | | | |

【6-1-3】子どもにとっての男女共同参画

| | | | | | |
|-----------------------------|---|------|-------------------------------|------|--|
| NO. | 71 | 担当課名 | 学校教育課、男女共同参画推進センター、市民参画まちづくり課 | | |
| 事業名 | キャリア教育の支援 | | | | |
| 事業内容 | <p>(1) キャリア教育の意義を浸透させるとともに、日常における科学的な事象についての学習を通して、理系分野への興味や関心を持たせる(学校教育課)。また、女子の理工系分野への進学状況は、他の分野と比較して低いため、女子の理工系分野への進路選択を支援する。</p> <p>平成26年度目標は、講座参加人数 30 人。</p> <p>平成 26 年度目標は、講座参加人数 70 人(おもしろ理科教室)、講座参加人数 30 人(コムズ講座)。</p> <p>(2) 愛媛大学女性未来育成センターが主催する女子中高生の理工系選択支援事業等を支援し、理工系女子の育成を図る(市民参画まちづくり課)。</p> | | | | |
| 実績・課題(H26) | | | | | |
| 目標達成度(①②及び進捗を勘案) | | | 男女共同参画への配慮度(③～⑤の平均値) | | |
| | | | | | |
| ① 項目と目標値(H28) | ② 実績値(H26) | ③ 企画 | ④ ジェンダー統計 | ⑤ 表現 | |
| おもしろ理科教室参加人数ほか 参加者 100 人 | | | | | |

| | | | | | |
|------------------|--|------|----------------------|------|--|
| NO. | 72 | 担当課名 | 学校教育課 | | |
| 事業名 | 未来のリーダー育成 | | | | |
| 事業内容 | <p>小中学校の代表者(児童・生徒)に、共通のテーマについて意見を述べ合ったり、互いに協力して課題を解決したり、スポーツや野外活動に取り組んだりする機会を提供し、リーダーに望まれる資質や能力を育てる。</p> <p>平成 26 年度目標は、参加児童数 100 人。</p> | | | | |
| 実績・課題(H26) | | | | | |
| 目標達成度(①②及び進捗を勘案) | | | 男女共同参画への配慮度(③～⑤の平均値) | | |
| | | | | | |
| ① 項目と目標値(H28) | ② 実績値(H26) | ③ 企画 | ④ ジェンダー統計 | ⑤ 表現 | |
| 参加児童生徒数 100 人 | | | | | |

【6-2】多様な選択を可能にする教育・学習の充実

【6-2-1】生涯学習の推進

| | | | | | |
|------------------|---|------|----------------------|------|--|
| NO. | 73 | 担当課名 | 地域学習振興課 | | |
| 事業名 | 元気活力支援事業 | | | | |
| 事業内容 | <p>地域住民のニーズに即した講座や地域課題解決のための活動などを行い、地域に密着した円滑な公民館運営を行うことで、元気で活力に満ちた人づくり・地域づくりを目指す。</p> <p>平成26年度目標は、講座・活動開催数2,000回。</p> | | | | |
| 実績・課題(126) | | | | | |
| 目標達成度(①②及び進捗を勘案) | | | 男女共同参画への配慮度(③～⑤の平均値) | | |
| ① 項目と目標値(H28) | ② 実績値(H26) | ③ 企画 | ④ ジェンダ-統計 | ⑤ 表現 | |
| 講座・活動開催数 2,000回 | | | | | |

【6-2-2 女性の能力開発（エンパワーメント）のための機会の充実】

| | | | | | |
|------------------|---|------|----------------------|------|--|
| NO. | 74 | 担当課名 | 男女共同参画推進センター | | |
| 事業名 | 男女共同参画に関する出張講座の開催 | | | | |
| 事業内容 | <p>市民対象に男女共同参画推進の意識啓発を図るため、市民グループや企業に対し、男女共同参画に関する出張講座の開催及び講師派遣を行う。</p> <p>平成26年度目標は、派遣回数23回。</p> | | | | |
| 実績・課題(126) | | | | | |
| 目標達成度(①②及び進捗を勘案) | | | 男女共同参画への配慮度(③～⑤の平均値) | | |
| ① 項目と目標値(H28) | ② 実績値(H26) | ③ 企画 | ④ ジェンダ-統計 | ⑤ 表現 | |
| 派遣回数 25回 | | | | | |

| | | | | | |
|-------------------|--|------|-----------------------|--|-----------|
| NO. | 75(34) | 担当課名 | 男女共同参画推進センター | | |
| 事業名 | 男女共同参画の視点を持つための学習機会の提供【再掲】 | | | | |
| 事業内容 | <p>男性の家事・育児・介護への参画、高齢者の社会参加の促進、情報関連講座等、対象を明確にし、さまざまな年代層の市民が参加できる講座を開催する。</p> <p>平成26年度目標は、参加人数 350 人</p> | | | | |
| 実績・課題(H26) | | | | | |
| 目標達成度(①②)及び進捗を勘案) | | | 男女共同参画への配慮度(③～⑤)の平均値) | | |
| ① 項目と目標値(H28) | | | ② 実績値(H26) | | ③ 企画 |
| 参加人数 400 人 | | | | | ④ ジェンダー統計 |
| | | | | | ⑤ 表現 |

数値目標達成のために

基本計画では、11 の数値目標を掲げています。

基本計画を具体的に推進するために、数値目標の達成を目指します。

| 主要課題 | 項目 | 目標値 (現在値⇒H28) | 関連する主な事業名 |
|------|-----------------------------|------------------|---|
| 1 | 「ドメスティック・バイオレンス」の認知度 | 60.3%⇒90% | 1.市民に対するDV等に関する啓発 3.若年層に対するデートDV等に関する啓発 |
| 2 | 「男女共同参画社会」の認知度 | 41.2%⇒70% | 20.市民が主体となった男女共同参画の意識啓発 21.男女共同参画に関する情報の収集及び提供 |
| | 人権啓発推進員 | 589 人⇒1,000 人 | 22.人権啓発推進員の養成 |
| 3 | 審議会等への女性の登用率 | 27.1%⇒40% | 26.女性登用率の向上促進 |
| | 松山市女性人材情報リスト登録者数 | 215 人⇒250 人 | 30.女性の活躍推進 |
| 4 | 「ワーク・ライフ・バランス」の認知度(市民) | 14.9%⇒50% | 36.ワーク・ライフ・バランス普及啓発(市民) |
| | 保育所待機率 | 4.6%⇒1%未満 | 38.待機児童ゼロに向けた取り組みと「子ども・子育て支援事業実施計画」の進捗管理 |
| | ファミリー・サポート・センターの会員数(育児・介護) | 3,012 人⇒4,300 人 | 39.ファミリー・サポート・センター(育児・病児) 42.ファミリー・サポート・センター(介護) |
| 5 | 「ワーク・ライフ・バランス」の認知度(事業所) | 42.6%⇒80% | 59.ワーク・ライフ・バランス普及啓発(企業・事業者・団体等) 60.ワーク・ライフ・バランスや女性の活躍推進に取り組む企業表彰 |
| 6 | 公民館元気活力支援事業講座開催数 | 1865 回⇒2,000 回 | 73.元気活力支援事業 |
| | 松山市男女共同参画推進センター各種啓発事業への参加者数 | 3,302 人⇒4,000 人 | 27.男女共同参画に関する研修制度の充実 ほか |